



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第34号

令和7年1月31日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 新たな「小中連携活動」

先週火曜日の午後には、北河田小学校と勝幡小学校の6年生が中学校に来て、中学校の授業の様子を参観したり、小学生と1年生がグループを作って交流会を行ったりしました。



平成30年度までは、6年生の子たちが3月に中学校へ来て、授業や部活動の様子を見たり、中学校の様子について話を聞いたりする小中連携活動がありましたが、コロナの影響で人と人との交流が停滞していた近年は、本校の先生方が小学校へ出かけて「出張授業」をすることで、中学校に入学する不安や緊張を和らげてもらうよう取組をしていました。昨年度の5月にコロナの扱いが変わったことを受けて、今年度から再度子どもたち同士の交流ができるよう計画をしましたが、小学生に説明をした1年生の子たちの一生懸命な様子や、興味をもって先輩の話を聞いたり授業見学したりする6年生の子たちの様子から、とても有意義な取組になったことが伝わりました。6年生の子たちだけでなく中学生にとっても、お世話になった小学校の先生方に「恩返し」ができる貴重な機会になりました。

【中学1年生の感想から】

- たくさんの小学生と話せて中学校がどんなところかを知ってもらえた。
- 小学生に教えられたのがよかったと思いました。
- 真剣に聞いてくれて嬉しかったです。
- 3人とも何回も質問してくれたし、笑って聞いてくれて、楽しんでもらっていたと思います。
- 今ピンチな部活を紹介できた。
- もっと色んなところを教えたかった。
- もう少し新一年生に向けて積極的に質問を振ってあげればよかった。
- 小学生が楽しそうにきいてくれた。仲良くなれた。
- 自分なりに学校祭の内容をわかりやすく説明できたと思いました。
- 自分たちの学校の良いところを改めて見たりすることができた。
- 来年中学一年生になる人たちへ学校紹介をして、少しでも不安を和らげられたかなと思いました。自分も中学一年生になる時に中学校は全然知らなかったから、不安だったからです。
- もっと喋る時間あったらよかったと思う。

- ・ 自分達が中学校になる時に不安だったこととかを説明できたから良かったんじゃないかなと思った。小学校の先生に会えてすごく嬉しかった。
- ・ 小学生に中学校の楽しさ、部活などを教えて「楽しみ!」と言ってくれる子がいて、紹介をして良かったなと感じました!! 小学校の子とも仲を深められていいなと思いました。

【小学6年生の子たちの感想から】

- ・ 給食がランチルームで全校一斉に食べることができるのにびっくりした。
- ・ 「わくわくタイム」で北河田小の人といろいろ話ができ交流が深まった。
- ・ 最初は緊張したけれど、授業見学や交流を通じて佐織中学校のことが少しでも分かってよかった。
- ・ 中学生が学校説明の中で、スライドを使って授業（教科）の様子や部活動、入学するまでにしておくといふことをアドバイスしてくれて参考になった。
- ・ 中学生が授業見学の時に声をかけてくれて嬉しかったです。
- ・ 校舎がとてもきれいで驚きました。
- ・ ランチルームがとても広くて驚きました。
- ・ 中学校は「厳しい」「怖い」というイメージでしたが、先輩も先生方も面白くて、とても安心しました。
- ・ 勝幡小学校の子と交流できて楽しかったし、4月が楽しみになりました。勝幡小学校の子と一緒に生活するのが不安だったけど、不安がなくなりました。
- ・ 中学校の授業の進むスピードが速いと思ったし、何を言っているのか分からなかった（言葉が難しすぎて）ので、中学校では頑張ろうと思いました。
- ・ どの学年の授業も、とても難しそうでした。中学3年生は、誰一人としゃべらずに勉強していてすごいと思いました。
- ・ 中学3年生が、真剣に入試に向けて取り組んでいて、「私もあんな風に格好よくなれたらいいな」と思いました。
- ・ 授業の雰囲気、小学校と違って驚きました。
- ・ 中学1年生に部活などを紹介してもらえて、楽しそうな部活がたくさんあって、中学校が楽しみになりました。
- ・ 中学1年生に学校行事について紹介してもらえて、体育祭など楽しい行事がたくさんあることが分かり、中学校が楽しみになりました。

【小学校の先生方から】

- ・ 中1の子たちの「学校説明」は、(時間が足らなくて)発表ができない子がいたり、6年生の質問の時間がなかったりしたので、あと5～10分時間があると良かったです。「小学校交流」の時間も、あっという間でした。もう少し時間があると良かったです。
- ・ 中1の子たちの「学校説明」は、事前にしっかりとまとめられて、趣向を凝らした説明になっていました。
- ・ 病気で欠席の子も、熱があっても行きたいというほど子供たちは楽しみにしていました。そして、帰ってきてからも、中学校や勝幡小の子などの話をたくさんしていました。いろいろ準備など大変だったと思いますが、ぜひ来年以降もお願いします。卒業生のがんばっている姿も見られてうれしかったです。ありがとうございました。
- ・ お忙しい中、6年生のために時間を割いていただきありがとうございました。子供達の中には、中学校生活に対して不安を抱いている子が数名いましたが、今回の学校見学を通して、その不安がなくなったという振り返りが多く見られました。授業の雰囲気や1年生からの学校紹介、勝幡小の6年生の交流など、たくさん経験することができたからだと思います。子供達の「中学校への不安」ではなく、「中学校への期待・楽しみ」が強くなり、素晴らしい機会でした。ありがとうございました。

今年度も、3月には本校の先生方による小学校での「出張授業」を予定していますが、こういった連携活動の積み重ねを通じて、小学生にとって不安が大きい「中学校入学」を、少しでも「楽しみ」に感じて迎えてもらえることを願っています。

♪「進路決定」に向けて

自身の「進路決定」に向けてがんばっている3年生は、先週の水曜から金曜の3日間「私立高校・専修学校一般入試」に臨みました。3日間の中でも清林館高校の試験があった木曜日は受験による欠席者が最も多く、3年生の教室はかなりガランとした様子でした。

また一般入試最終日の先週金曜から今週の火曜日までの3日間、今回の一般入試の結果も踏まえた上で、2月下旬に行われる公立高校の受検校を決める三者懇談も実施しました。一般入試前後で気持ちが変わる子もいたようですが、さまざまな状況を総合的に考え、後から振り返った時に後悔のない進路決定となるようがんばってほしいと思います。

